

# 長年の膝の痛み あきらめていませんか？

じんこうひざかんせつぜんちかんじゅつ

## 人工膝関節全置換術 (Total Knee Arthroplasty, TKA) について

# TKA

### 人工膝関節手術ってなに？

人工関節手術とは、関節が完全に擦り切れて強い痛みで生活上の支障が大きい場合に、変形した関節部分の骨をきれいに切除して代わりに金属の関節に置き換える手術です。いわゆる末期の関節症への最終治療手段です。

膝の場合は、典型的にはO脚の変形性膝関節症末期の方（術前）を救済する根本的解決手段がTKA（術後）です。



術前



術後

### おおまかな流れ

内科などと違って、整形外科の疾患で命を直接失うようなことはあまりありません。手術をするかどうかの最終判断はあくまで患者さんの希望で決まります。

鎮痛剤や注射などで痛みと付き合っていくのか、それとも手術を受けて根本的に解決するのか、患者さん自身でよく考えてもらいます。

TKAは整形外科の手術の中では比較的大きめの部類の手術ですが、手術時間は大体2時間くらい、入院期間は1ヶ月ほどで歩いて自宅に帰れます。

外来で患者さんの病状や希望に合わせて手術日を決め、当院では術前検査をして問題がなければ、手術の2～3週間前に自分の血液を採取します。それは、手術での出血に備えるためです。



## 術後の痛みは大丈夫？

術後の痛みに関して、当院では先手を打った多種多様な鎮痛戦略を同時並行に使用することで手術の負担軽減に努めております。

近年は患者さんが残る反対側の手術を決断する際も1回目手術の成功体験が生きているように感じます。

## 適齢期は？

最近では人工関節も長持ちするようにはなりましたが、しかし、あまり若いうちに人工関節を入れてしまっても、年をとって体力が落ちたご年齢で金属がだめになって、再手術が必要となる状況が懸念されます。

一方で、ご年齢が上がるほど人間の体力は落ちます。あまりに手術をためらって我慢している時間が長くと、せっかく人工関節手術を受けて痛みをとっても、旅行やゴルフなど術後の人生を楽しむ直す時間は短くなります。

ですから、TKAをもし受けるのであれば、元気なうちに手術を受けて、かつ一生に一回の手術で済むように、65歳～80歳代前半までの年齢層の方がちょうど良い適齢期だと思います。

もし、当院で実施している人工膝関節全置換術について詳しいお話が聞きたい場合は、遠慮なく当院2階の整形外科外来へお訪ね下さい。



お気軽に  
ご相談ください！